

CS北鹿島

北鹿島小キャラクター

「きたごろう」と申します。



11月号 文責：渡邊 陽子

もっとふるさとが好きになる「北鹿島ふるさとまつり」

令和6年10月20日（日曜）は、五ノ宮神社の例大祭が行われ、それに伴って「第47回北鹿島ふるさとまつり」が開催されました。コロナ禍で中断されていた腕相撲大会が昨年、久しぶりに開催されました。今年は、昼休み等に、友だちと腕相撲をして学校でも練習している姿をよく見かけました。

地域の皆様には、面浮立や腕相撲大会等、北鹿島の子等にたくさんのお出番を作っていただき、ありがとうございました。

子どもたちも、地域の行事に参加し、地域の方々と交流することで、「ふるさと北鹿島」にさらに愛着を感じていました。3年生が神社の境内で面浮立を披露した後に、おばあちゃんが近寄ってこれ「すばらしかったあ」とほめていただきました。北鹿島は、温かいなあ。



自宅付近での「ながら見守り」と地域見守り隊一斉下校指導

10月23日（水）に行いました。この日、学校に集まっていた方は、区長会から9名、老人会1名、民生委員4名、PTA6名、交通指導員1名、地域住民1名でした。老人会や民生委員の方は、昨年度から自宅近くで見守り活動をしていただいています。交通指導員の方は、日頃立っておられる場所です。ありがとうございました。

それぞれが、自分の取り組みやすい方法で、北鹿島の宝である子ども等を温かく見守っていただけたら有難いです。北っ子たちは、交通事故等に巻き込まれることなく今年度も安全に登下校することができています。これも、保護者による言葉かけや地域の方の見守りのおかげです。※次回予定は、令和7年2月12日（水）14:50～



5年生「田んぼの学校」米作り 祝受賞 土井利治校長

10月28日（月）に、北鹿島ふるさと会の25名の皆様、PTA会長と保護者様、松尾直子先生（サプライズ登場）に「田んぼの学校の先生」として足を運んでいただき、5年1組楠久信稔学級の子等が、稲刈りをしました。

土井利治田んぼの学校校長は、長年にわたり、田んぼの学習をとおり、北っ子の成長を支えていただいた功績が認められ、鹿島市教育委員会表彰を受けられました。本当におめでとうございます。



●11月24日（日）に、学習発表会を行います。学習発表会では、地域の方々と学んだことを中心に、児童が発表をします。時間は、8:25～10:05で、場所は体育館です。地域の皆様にも、ぜひ、子どもたちの学習の成果を見にきていただけたらと考えております。ぜひ足をお運びくださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

